わたしたちの夢新潟の夢

1967

新春対談

出席者
渡辺市長
武藤秀明君（新潟小六年）
武藤房子さん（秀明君の母）
萱野愛子さん（南万代小六年）
萱野節子さん（愛子さんの母）
司会　中島欽也氏（新潟日報学芸部長）

司会　きょう、新年をお迎えになりましたが、まず市民生活と市政の面で、こうあってほしい、またこんなならよいのだがという希望をお話ししていただきたいと思います。もちろん夢ですから、五年先、二十年先、あるいは全く実現性のないことでも結構です。お気軽にどうぞ。

まず秀明君学校がどんなであったらよいと思いますか。

秀明君　冷暖房のよくきいた教室に、科学マンガに出てくるようなボタン一つで調節できるイスや机がついて勉強してみたい。

愛子さん　校内はきれいで一つ一つの教室にテレビやピアノが置いてあり、教育設備がなんでもそろっていればよいと思います。

武藤　市街地の学校と周辺部の学校には、確かに格差があるようですが、そのような格差をなくしてもらいたいものですね。

市長　私などは体の頃、悪がベルトコンベヤーみたいになっていて、大内、海岸欠喫、地盤沈下それに地震と災害の連続にあえいできた新潟市も、険々に立ち直り新しい都市づくりへ向って進みつつあり、ことしはその一歩を踏み出す年ともいえます。そこで田所君の皆さんから夢として、希望として新潟市の市政に関する将来の姿をいろいろ話し合っていただきました。

子供っぽい楽しい夢や、市政に参考になる夢が飛び出した座談会

司会　学校まで連れてられたらなあ、と思ったことがあります。通学道路の整備や駐車場とか、きいようですが、商業地域、住宅地域、工業地域というように用途区分をはっきりわけてほしいと思います。

市長　新潟市も昭和から、四十二年を新しい都市づくりの年として、新しい都市計画をまとめまいたいと思います。

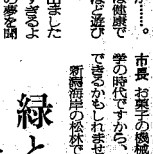
司会　簡単にまとめてお話しください。

市長　地域ごとに分けて説明しましょう。まず住居地域はこれまでの住居地域のほか、新らしく、坂井輪、内野、石山団地周辺で、特に新潟駅東、坂井輪、内野は住居専用地区とします。

商業地域は新たに信濃川沿いと西堀前地区を指定します。工業地域であった石山工業の跡地と東大山町、また白山地区は海岸工業地区とそれぞれ指定します。

秀明君

萱野節子さん



萱野愛子さん

萱野　とにかく、学校には健康でいきいきしていたほしいというほど遊び場があってほしいですね。

司会　遊び場の話しが出ましたが、市内には公園が少なすぎるようですが、公園についての夢を聞かせてください。

萱野　将来の公園は、博物館や科学館、図書館などが公園内にあり、楽しみながら勉強できる施設であってほしいですね。

武藤　そういう意味で公園の中に学校があればよいのではないかしら。

愛子さん　私は新潟にもディズニーランドのような公園があればいいと思います。

萱野　とにかく、学校には健康で楽しさがいっぱ